

研究機関名	北陸大学				
プログラム名	災害時の自助と共助について考えよう～医療機器をつけた方の避難支援について～				
先生(代表者)	高橋 純子(たかはし じゅんこ)・医療保健学部・教授				
自己紹介	私は、看護師と臨床工学技士として病院で勤務をしていました。集中治療室で医療機器が必要な患者さんのお世話や医療機器の操作などをしていました。今は、大学で医療機器と生活を共する患者さんの管理のことや災害時の支援について研究をしています。趣味・特技は雪かき、無類の甘いもの好きです。				
開催日・募集対象	2022年8月20日(土)	受講対象者	小学5・6年生～高校生	募集人数	30名
集合場所・時間	北陸大学 太陽ヶ丘キャンパス2号棟正面玄関		(集合時間)	9:00～9:30	
開催会場	北陸大学太陽ヶ丘キャンパス3号棟301H実習室、107多目的演習室、松雲記念講堂 住所:〒920-1180 石川県金沢市太陽ヶ丘1-1 アクセスマップ URL : https://www.hokuriku-u.ac.jp/access/				
内 容					
皆さんは、在宅で医療機器と共に生活をされる方の日常を想像したり、考えたことはありますか？これらの人々の多くは、自分で動くことができず家族をはじめ、多くの専門職の方の支援で外に出たり、移動したりすることができます。しかし、突然地震や台風などの自然災害に巻き込まれた場合はどのように避難をすれば良いのでしょうか？右の写真のとおり(図1)、人を移動させるだけではなく、大きな医療機器も一緒に移動させないといけません。人工呼吸をつけている患者さんや医療機器、それに関連する備品などを運ぶには最低でも6人は必要だと言われています。家族だけでは解決できないことであり、近所の人や自治体などの支援により多くの人の手によって避難をすることができます。 皆さんの周りには医療機器がないと生きていけない方が暮らしています。そのような人への理解と共に、迅速に逃げ切る方法や避難先でも安心して療養を受けるにはどのような工夫が必要なのか、実習やゲーム(図2) (図2 HUGゲームの様子)を通して自助(自分を守る)や共助(人を助ける)について皆さんと考えていきたいと思います。					
持ち物		特記事項			
筆記用具 マスク (不織布のものを着用してください)		・ 受講いただく際に、グループワークや実習などを通して学習を進めていきます。コロナ感染拡大防止には十分配慮しますが(アルコールによる手指消毒、ゴーグル・手袋の提供など)、皆さまの感染防止の意識も必要です。発熱、風邪様の症状など、いつもと比べて体調がおかしいなど、思われたら受講を控えていただくか、判断に迷われたときは問い合わせ先にご相談ください。 ・ お食事をご用意するにあたって、アレルギーや特殊な食事を必要とされる場合は、事前に問い合わせ先にご相談ください。			

スケジュール

- 9:00～9:30 受付(集合場所：太陽が丘キャンパス 2号棟正面玄関)
- 9:30～9:50 ひらめき☆ときめきサイエンス開講式(挨拶、科研費の説明、自己紹介)
- 9:50～10:30 講義 ①「自助・共助・公助ってなに？ ～自らの生命、自らのまちは自ら守ることの必要性について～」講師：金沢市危機管理課 担当者
- 10:30～10:40 休憩
- 10:40～11:20 講義 ②「災害時要配慮者への支援って？人工呼吸器をつけた方の避難について考えよう」講師：北陸大学 医療保健学部 高橋純子
- 11:20～12:00 実習 ①「災害時要配慮者の避難について体験しよう ～人工呼吸器を装着している患者さんの避難をみんなで支援しよう～」講師：全教職員
- 12:00～13:00 昼食・休憩(講師、職員と共に)
- 13:00～13:40 講義 ③「避難所の立ち上げとその生活について考えよう」
講師：フクダラフテック京滋株式会社：井上勝哉
- 13:40～13:50 休憩
- 13:50～15:20 実習 ②「避難所運営を体験しよう～HUG:避難所運営ゲームから要配慮者の共助を考える～」(全教職員)
- 15:20～15:50 クッキータイム・ディスカッション
- 15:50～16:20 修了式(未来博士号授与 アンケート記入・回収)
- 16:20 終了・解散

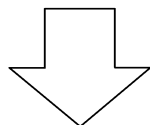
課題番号	22HT0094	分野	医歯薬学・生活	キーワード	災害医療、避難行動、要支援者、自助・共助
------	----------	----	---------	-------	----------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	社会連携研究推進部・鶴見 祐大
住 所	石川県金沢市太陽が丘1-1
T E L 番 号	076-229-6111
F A X 番 号	076-229-1348
E - m a i l	research@hokuriku-u.ac.jp
申込締切日	2022年8月6日（土）
※当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2017年度～ 2020年度	挑戦的研究（萌芽）	17K19848	「在宅人工呼吸器装着下難病患者の災害時緊急医療手帳アプリケーション」の開発
2014年度～ 2017年度	挑戦的萌芽研究	26670943	災害時透析治療条件管理アプリケーションの開発
2012年度～ 2014年度	研究活動スタート支援	24890275	透析患者のQOL向上を目指した透析低血圧症リスクスケール及び運用プログラムの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000060636596>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。